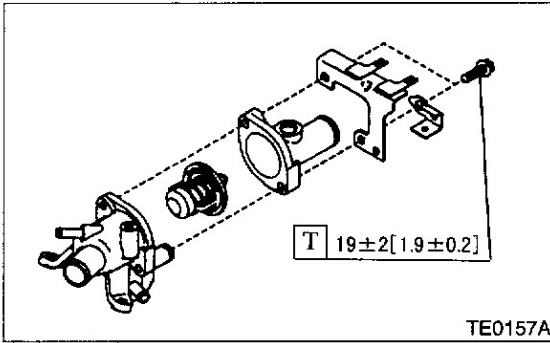


エンジンクーリングシステム

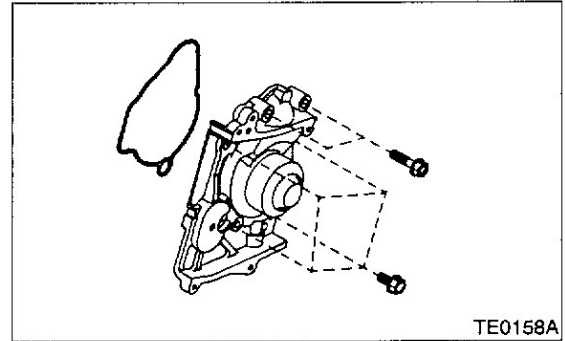
(3) サーモスタット

<取外し>

1. ボルトを弛めサーモスタットケースを取外し、サーモスタットを取出す。



4. テンショナー取り付けボルトを弛め、タイミングベルトを外す。
1~4項の脱着は、動弁機構の項を参照
5. ウォーターポンプケース取付けボルト（6本）を取外す。



<点検>

1. 常温（20℃）で、少しでも弁が開いている物は、交換する。
2. サーモスタットを温水容器の中に入れ、水温を徐々に上げ、温度計により、弁開き始め温度、弁開き終わり温度を点検する。点検結果、温度仕様および弁リフト量が異常の場合は、交換する。

*基準値

エンジン		NA	SC
開き始め	温度 (°C)	85±2	82 ± ₃ ¹
	リフト量 (mm)	0.35	0.35
全開	温度 (°C)	98	95
	リフト量 (mm)	8以上	8.5以上

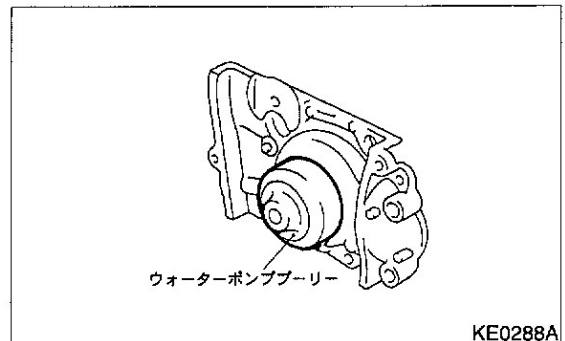
参考

- 組付時はガスケットをワセリンまたはグリースにてウォーターポンプケースに仮止めて組付ける。

6. ウォーターポンプは、ケース一体で外す。

<点検>

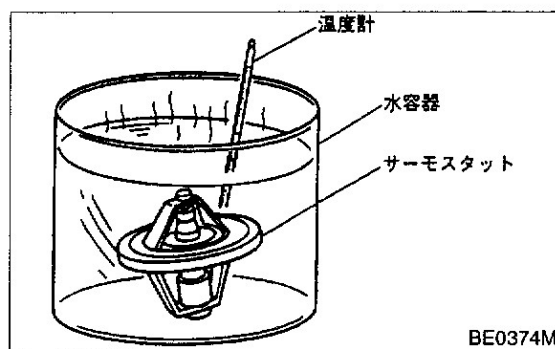
1. ウォーターポンプベアリングが、スムーズに回転するか、異音の発生がないかを点検する。
2. プーリーの外観に異常がないかを点検する。



3. プーリーを回して、インペラー端面の面振れをダイヤルゲージにて点検する。

*基準値

面振れ限度	0.5 mm
-------	--------



3. フランジゴムパッキンやゴムシートの老化を点検し、不良の場合は、交換する。

(4) ウォーターポンプ

<取外し>

1. オルタネーター駆動ベルト、スーパーチャージャー駆動ベルトを外し、クランクプーリーを取外す。
2. オイルレベルゲージガイドを取外す。
3. タイミングベルトカバーを取外す。

